

ウィズ新宿との
パートナーシップ講座

DV加害者は
変わるのか



被害者支援
の
立場から



イラスト/デザイン：大島史子

DV問題の啓発をさまざまな民間団体がとりくみ、
行政機関も毎年キャンペーンしているにもかかわらず、被害者は減少していない。
問題解決には、〈問題＝加害者〉の研究が大切だ。

「加害者」に着目して、17年加害者更生プログラムを実施してきた
アウェア（aware）の代表山口のり子さんから学ぶことは多いにちがいない。

講師：山口のり子さん（アウェア代表、裏面にプロフィール）

2020年3月12日（木）午後1時半～4時

@矯風会館1階ホール（JR大久保駅北口徒歩2分。裏面に地図）

参加無料
（定員30名）

参加申し込み ※2月7日（金）より受付開始
新宿区男女共同参画センター（ウィズ新宿）まで、
Tel: 03 - 3341 - 0801（日・祝日除く8:30～17:00）
または裏面のFAX（03-3341-0740）申込用紙で。

お問合せ先
矯風会 Tel: 03-3361-0934（担当 かわたに）

アウェア 代表 山口のり子 (やまぐちのりこ)



性による差別のない社会を目指して40年以上、日本及び海外で活動する。シンガポールではDVやセクシャル・ハラスメント被害者支援及び裁判支援に関わり、ロサンゼルスではDV加害者プログラムを実施するためのトレーニングを受ける。帰国後2002年に「アウェア」を開設し、DV加害者向け教育プログラムを始める。2003年に「デートDV」という言葉を日本で初めて使って本を出版し、若者向け防止教育を始める。

2006年から各プログラム(デートDV防止プログラム、DV加害者プログラム、被害者支援プログラム)実施者の養成をしている。

- ・DV加害者更生教育プログラム全国ネットワーク PREP-Japan代表
- ・NPO法人 デートDV防止全国ネットワーク 代表理事
- ・米国カリフォルニア州DV加害者プログラム協議会 海外理事

- 著書 *『愛を言い訳にする人たちーDV加害男性 700 人の証言』(梨の木舎)
*『愛する、愛されるーデートDVをなくす・若者のためのレッスン7』(梨の木舎)
*『デートDV 防止プログラム実施者向けワークブック』(梨の木舎)
*『DV あなた自身を抱きしめてーアメリカの被害者・加害者プログラム』(梨の木舎)
訳本(共訳) *『DV・虐待 加害者の実体を知る』(ランディ・バンクロフト著 明石書店)
*『恋するまえに デートDVしない・されない 10 代のためのガイドブック』(バリー・レヴィ著 梨の木舎)
アウェア発行 冊子・ビデオ・パンフ *『加害者プログラム資料集 Tool Box』米国カリフォルニア州加害者プログラム協議会発行 アウェア訳
*『DVってなんだろう? 加害男性たちのメッセージ』
*『デートDV対応の手引き』(主に教師向け)
*アウェア制作 教育ビデオ『デートDV 相手を尊重する関係をつくる』
*デートDV防止啓発パンフ作成協力 大分県、神奈川県、宮城県、東京都千代田区、堺市、長岡市、他

アウェア ホームページ: <https://aware-jp.com> メール: info@aware-jp.com



JR大久保駅北口下車 徒歩2分。改札を出たら道路(大久保通り)を渡る。ドラッグストアと富士そばの間の細い道に入る。頭上にはJRのガードあり。約20メートル先の右手のクリーム色4階建ての建物が矯風会館。JR新大久保駅からは徒歩5分。
※会場の都合上、濡れた傘は入り口にてお預かりいたします。ご了承ください。

●日本キリスト教婦人矯風会

1886年、キリスト者女性が中心となって設立。廃娼運動や酒害啓発、世界平和などの運動を続け、全国の会員がそれぞれの地に女性と子どものための福祉施設を造った。現在は女性の人権事業を継続するほか、DV被害者を中心に国籍を問わない女性と子どもの緊急避難施設「女性の家HELP」を運営している(施設所在地は非公開)。東京都新宿区百人町2-23-5

●新宿区男女共同参画推進センター(ウィズ新宿)

男女共同参画社会の実現を目指し、区民の意識や関心を高めるための様々な講座やフォーラムを開催している。悩み事相談室では、相談員が面談(予約制)と電話による相談を受けている(月~土曜日、無料)。その他に会議室、図書資料室あり。都営地下鉄新宿線「曙橋駅」A4出口から徒歩3分。荒木町16番地。

FAX申し込み用紙

送信先FAX番号 03-3341-0740 【受付開始: 2月7日(金)~】

2020年3月12日(木) 「DV加害者は変わるのか」講座に参加します。

氏名:

電話番号: